

報告事項 1 令和 6 年度事業報告（案）

令和 6 年度宮城県老人保健施設連絡協議会事業報告（案）

1. 研修事業

職員の資質向上のため下記事業の実施。事務長研修会では「仙台市における医療的ケア児者支援の新たな取組み」を仙台市健康福祉局障害福祉部障害者支援課にお話しいただいた。また、「仙台市医療型短期入所事業所開設支援事業」については株式会社医療経営研究所から説明を受け 46 名参加、懇親会を実施した。その他研修会は下記の通り。

① 新任職員研修会	参加者 13 名
② 介護報酬改定説明会	参加者 39 名
③ 相談員・介護支援専門員研修会	参加者 34 名
④ 通所リハビリテーション研修会	参加者 36 名
⑤ 事務長研修会	参加者 46 名

2. IT 事業

宮城県老人保健施設連絡協議会の運営を円滑に行うため下記事業を滞りなく行った。

- ① メールによる資料の発信
- ② ホームページの効果的な運用の実施
- ③ オンライン事業の構築

3. 広報事業

介護老人保健施設について利用者等に知らしめるため下記の事業を行うこととし、機関誌ろうけん第 25 号の発刊を進めた。

送付先 居宅支援事業所、各団体、会員、賛助会員等

4. 勤続表彰事業

宮城県老人保健施設連絡協議会設立34年間の貢献のあった役員、事務局員の表彰を実施した。

5. 法人設立検討事業

令和6年12月12日開催の理事会にて、臨時総会（書面評決）で承認を得ることを前提に、令和7年1月31日 正会員87名中67名の承諾をいただき、司法書士等に確認をいただきながら法人化の準備を進め2月28日登記を完了した。

6. 大会事業

令和8年9月25日 仙台国際センターで開催される第21回東北地区老人保健施設大会宮城の委託業者を東武トップツアーズに決定し、準備を進めていくこととした。